

令和2年度 第3回菊川市地域公共交通会議

議 事 次 第

日 時：令和3年1月19日（火）

午前9時00分～

会 場：庁舎東館3階会議室（E302・303）

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について【協議】
- (2) 地域間幹線系統の事業評価について【協議】
- (3) 掛川市及び牧之原市のデマンドバスの乗り入れについて【協議】

4 その他

協議事項 1 静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について（協議）

1 提案理由等

市が自主運行事業を実施する場合及び事業者が幹線系統の運行をする場合、次年度以降の運行について、地域公共交通会議の合意を得て静岡県生活交通確保対策協議会へ申し出が必要となります。

菊川市地域公共交通会議委員のみなさまに、これらの路線を維持していくことについて協議していただき、必要であるとお認めいただければ、地域の同意を得たとみなされます。

2 対象路線

番号	路線名	事業主体	申し出の種類
1	菊川市コミュニティバス （定時定路線）（7コース）	菊川市	市町自主運行
2	菊川市コミュニティバス （デマンド）（2コース）	菊川市	市町自主運行
3	萩間線（2系統）	牧之原市・島田市・菊川市	市町自主運行
4	菊川浜岡線 （菊川市立総合病院経由）	しずてつジャストライン(株)	単独継続困難

■ 番号1・2 菊川市コミュニティバス(定時定路線・デマンド)

◇現行・・・R2.4.1～R3.3.31

◇R3計画・・・R3.4.1～R4.3.31

系統名 (路線名)	区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
		起点	経過地	終点					
西方コース	現行	堀之内公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院	交通空白地域に居住する移動手段を持たない高齢者等の 通院・買い物・公共施設等への移動支援	自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:04～15:41
	R3計画	堀之内公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:04～15:41
沢水加コース	現行	原段	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:06～16:43
	R3計画	原段	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:06～16:43
倉沢・富田コース (第1便)	現行	上倉沢公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:10～8:06
	R3計画	上倉沢公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:10～8:06
倉沢・富田コース (第2便)	現行	西富田茶農協	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	8:33～9:14
	R3計画	西富田茶農協	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	8:33～9:14
倉沢・富田コース (第3～6便)	現行	菊川市立総合病院	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	9:26～17:15
	R3計画	菊川市立総合病院	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	9:26～17:15
菊川東循環コース	現行	布引原北公民館	菊川市立総合病院	布引原北公民館		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:15～16:38
	R3計画	布引原北公民館	菊川市立総合病院	布引原北公民館		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:04～16:58
菊川西循環コース (第1・3・4・6便)	現行	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:32～16:37
	R3計画	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:32～16:37
菊川西循環コース (第2・5便)	現行	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	8:57～15:15
	R3計画	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	8:57～15:15
丹野・嶺田コース	現行	西ヶ崎公民館	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:08～16:45
	R3計画	西ヶ崎公民館	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:07～17:05
三沢・河東コース	現行	菊川市立総合病院	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:18～12:36
	R3計画	菊川市立総合病院	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:17～12:38

奈良野・布引原コース (デマンド)	現行	布引原北 公民館	平田	菊川市立 総合病院	交通空白地域に居住する移動手段を持たない高齢者等の 通院・買い物・公共施設等への移動支援	自主運行バス	菊川タクシー(有)	菊川市	7:30～16:50
	R3計画	布引原北 公民館	平田	菊川市立 総合病院		自主運行バス	菊川タクシー(有)	菊川市	7:30～16:50
三沢・河東 コース(デマ ンド)	現行	菊川市立 総合病院	平田	藤井公民館		自主運行バス	菊川タクシー(有)	菊川市	12:30～16:40
	R3計画	菊川市立 総合病院	平田	藤井公民館		自主運行バス	菊川タクシー(有)	菊川市	12:30～16:40

系統名 (路線名)	区分	実車走行 キロ程	経常費用	経常収入	欠損額	市負担額	公的支援 の方法	収支改善策
		(km)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
菊川市 コミュニティバス (定時定路線) (全10系統)	現行 R2.4.1～ R3.3.31	294,778.4	64,500	1,817	△ 62,683	△ 62,683	県費補助	・出前行政講座等で バス利用を呼びかけ る。 ・各系統とも運行事 業者と連携し、尚一 層の経費削減を図 る。 ・運行再編部分を重 点的に各地区や利 用者へ説明する。
菊川市 コミュニティバス (定時定路線) (全10系統)	計画 R3.4.1～ R4.3.31	297,652.7	39,835	1,817	△ 38,018	△ 38,018		
菊川市 コミュニティバス (デマンド) (全2系統)	現行 R2.4.1～ R3.3.31	—	625	20	△ 605	△ 605	市単独	
菊川市 コミュニティバス (デマンド) (全2系統)	計画 R3.4.1～ R4.3.31	—	826	40	△ 786	△ 786		

■ 番号3-① 萩間線（相良営業所～金谷駅）

区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行(R2)	相良局前	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	7:00～19:25
計画(R3)	相良局前	牧之原小	金谷駅前		自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	7:00～19:25

区分	キロ程 (km)	実車走行 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	合計額 (千円)	公的支援 の方法	収支改善策	菊川市の負担 (千円)
現行(R2)	21.3	119,152.2	55,283	9,538	△ 45,745	△ 45,745	県費補助	※1	4,290
計画(R3)	21.3	119,067.0	57,333	9,427	△ 47,906	△ 47,906	県費補助		4,493

■ 番号3-② 萩間線（相良営業所～金谷小学校）

区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行(R2)	相良局前	水呑	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	6:28～16:30
計画(R3)	相良局前	水呑	金谷小学校		自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	6:28～16:30

区分	キロ程 (km)	実車走行 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	合計額 (千円)	公的支援 の方法	収支改善策	菊川市の負担 (千円)
現行(R2)	往24.0 復24.2	27,225.0	12,632	2,179	△ 10,453	△ 10,453	県費補助	※1	980
計画(R3)	往24.0 復24.2	28,920.0	13,926	2,289	△ 11,637	△ 11,637	県費補助		1,091

※1・運行時間の変更などにより、利便性の向上を図る。
・各系統とも運行事業者と連携し、尚一層の経費削減を図る。
・運行事業者の割引制度を導入し、新たな利用者の利用促進を図る

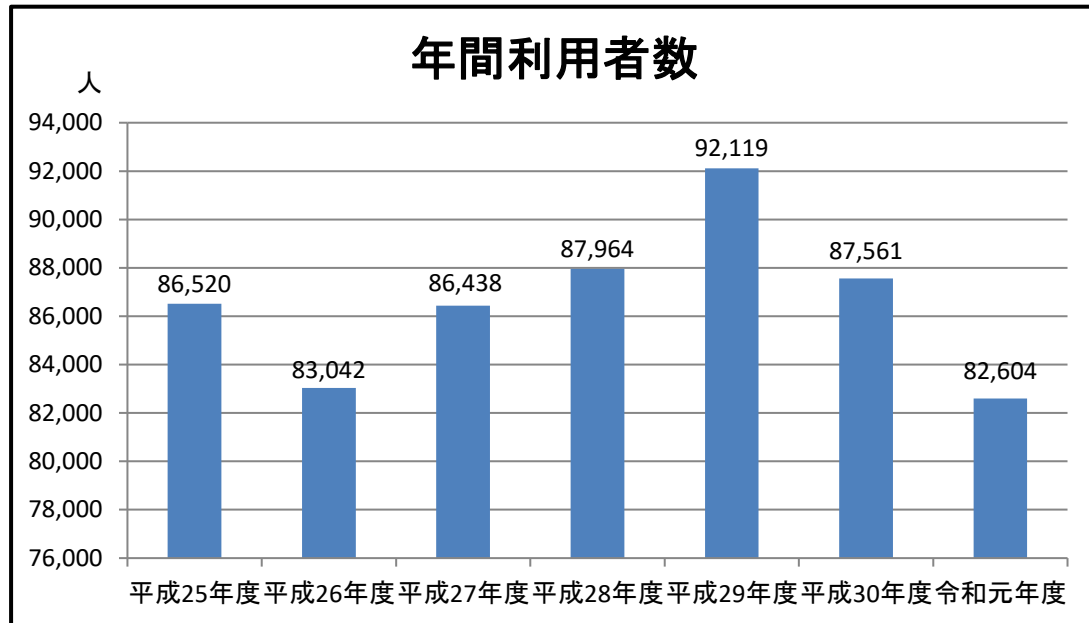
■ 番号4 菊川浜岡線

区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所	主に高校生の通学や通勤及び菊川市立総合病院への通院に利用されている。	乗合バス	しずてつジャストライン(株)	御前崎市・菊川市	7:40～17:00
計画(R4)	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所		乗合バス	しずてつジャストライン(株)	御前崎市・菊川市	7:40～17:00
計画(R5)	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所		乗合バス	しずてつジャストライン(株)	御前崎市・菊川市	7:40～17:00
計画(R6)	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所		乗合バス	しずてつジャストライン(株)	御前崎市・菊川市	7:40～17:00

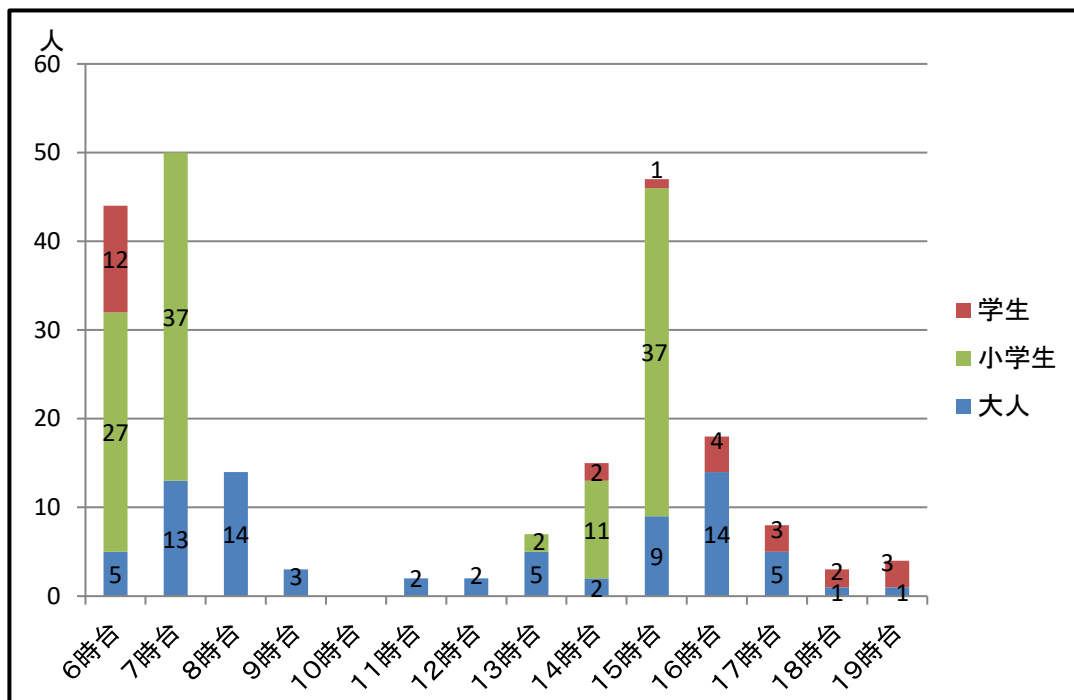
区分	キロ程 (km)	実車走行 キロ程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	競合区間の カット額 (千円)	合計額 (千円)	公的支援 の方法	収支改善策
現行	往17.5復17.5	97,055.0	—	42,014	20,829	△ 21,185	—	△ 21,185	国庫補助	広報等で利用促進をPR
計画(R4)	往17.5復17.5	96,862.5	—	41,931	20,788	△ 21,143	—	△ 21,143	国庫補助	
計画(R5)	往17.5復17.5	97,055.0	—	42,014	20,829	△ 21,185	—	△ 21,185	国庫補助	
計画(R6)	往17.5復17.5	96,617.5	—	41,825	20,735	△ 21,090	—	△ 21,090	国庫補助	

萩 間 線 の 運 行 状 況

●年間利用者数



●1日の利用状況【R 2. 7乗降調査の結果より】



1日便数 () は土日祝	乗車人数/日 (R2. 7乗降調査)	1便あたりの 平均乗車数	学生の 利用率
21(14)便	217人	10.3人	65%

萩 間 線 の 運 行 状 況

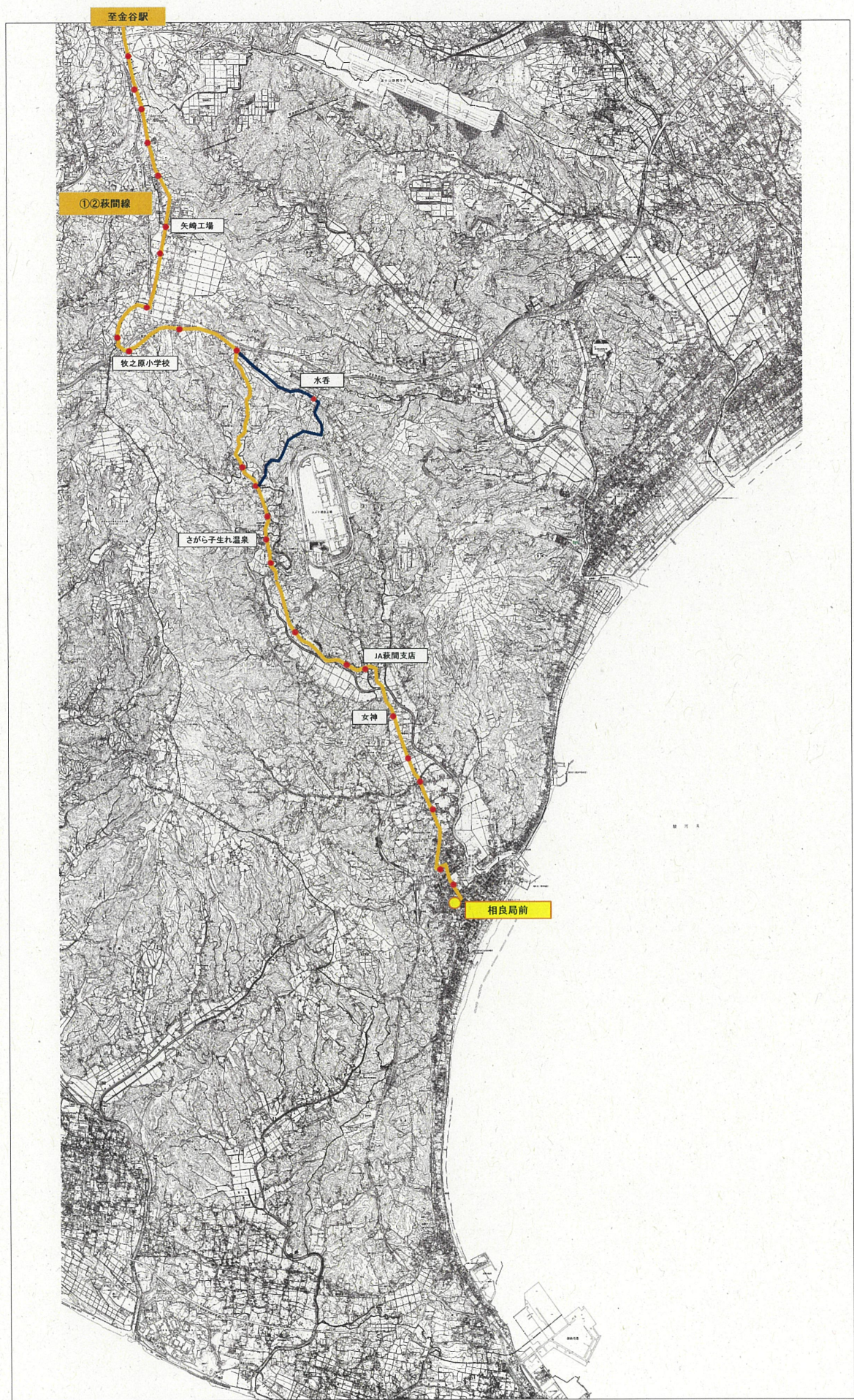
●収支状況

(円)

年度	委託金額	運賃収入	欠損額	負担金 (菊川市)
25	42,899,850	15,318,509	27,581,341	2,628,916
26	48,993,120	16,379,585	32,613,535	3,108,521
27	49,248,000	16,678,961	32,569,039	3,105,390
28	50,190,840	16,239,713	33,951,127	3,221,286
29	53,862,840	17,786,937	36,075,903	3,423,977
30	57,310,200	17,458,058	39,852,142	3,782,470
1	64,603,210	15,967,450	48,635,760	4,644,222

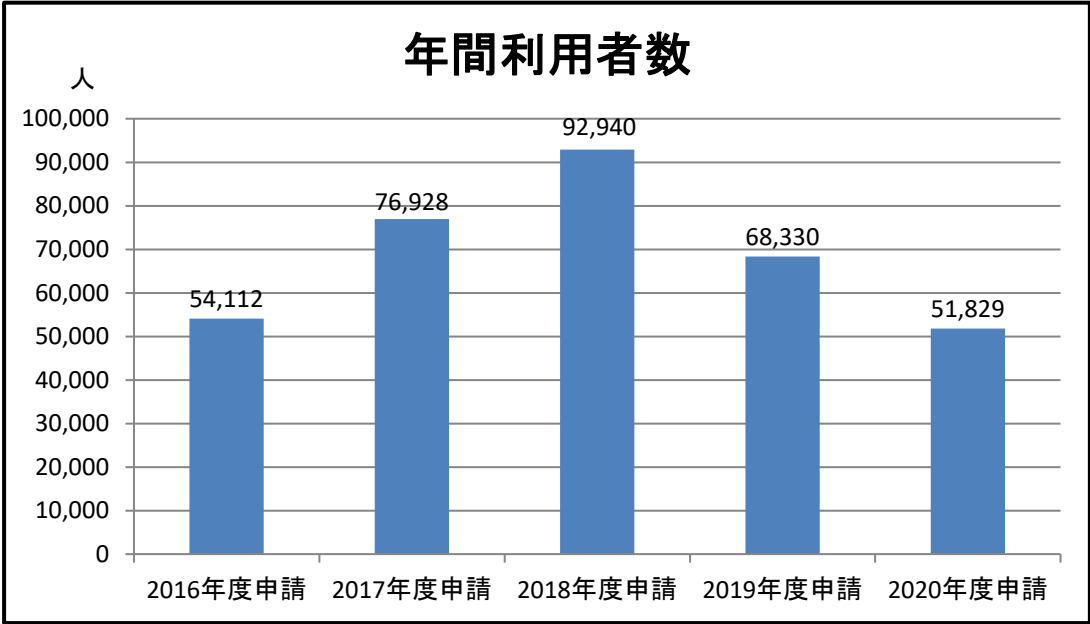
※萩間線は、牧之原市・島田市・菊川市の3市共同で運行し、しずてつジャストライン株式会社に運行を委託しています。運行経費は、市内走行距離に応じて3市で負担しています。

萩間線路線図(R3)



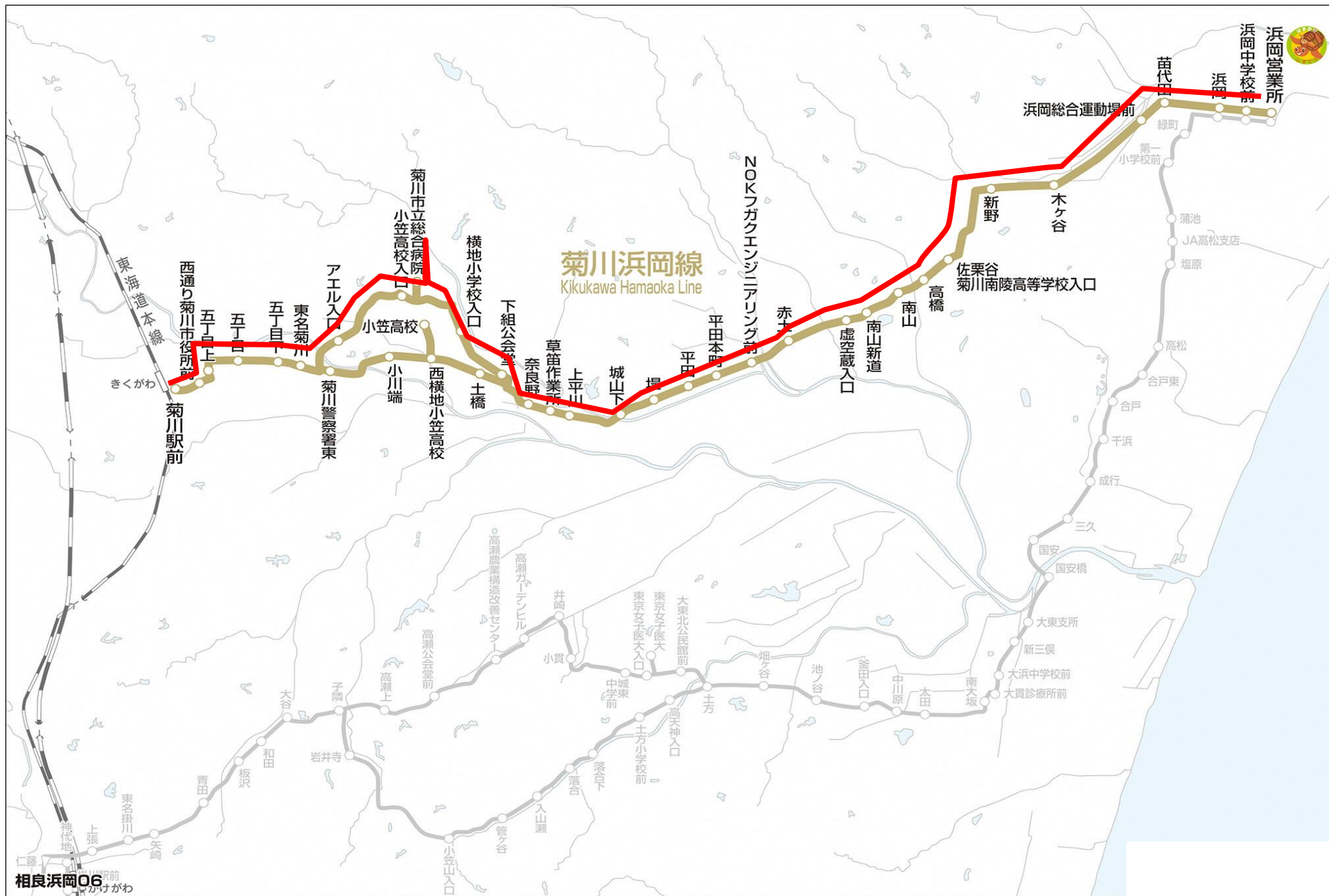
菊川浜岡線(菊川病院系統)の運行状況

●年間利用者数



期間	利用者数
2016年度申請 (H27.10～H28.9末まで)	54, 112
2017年度申請 (H28.10～H29.9末まで)	76, 928
2018年度申請 (H29.10～H30.9末まで)	92, 940
2019年度申請 (H30.10～R1.9末まで)	68, 330
2020年度申請 (R1.10～R2.9末まで)	51, 829

※国庫補助申請期間の利用者数
※乗降調査日を基準に年間利用者数を算出しているため、実人数と異なる



協議事項 2

静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価と取り組み案について

県の事業として実施している地域間幹線系統確保維持事業において、運行事業者による自己評価を行っており、評価結果に対する取組方針等について市で協議し、その結果を県協議会へ毎年1月に報告することとなっています。取組方針等については、地域公共交通会議で協議し提出することとなっていますので、県及び事業者からの説明を受け、市の取組方針等についてご協議願います

地域間幹線系統とは、複数の市町を跨ぐ広域的・幹線的系統のことをいい、菊川市では、菊川浜岡線の1系統（菊川市立総合病院系統）が該当します。

1. 県からの評価概要の説明

2. 事業者からの幹線系統の説明

3. 菊川市の取組方針等の協議

令和2年度 地域間幹線系統に関する事業評価

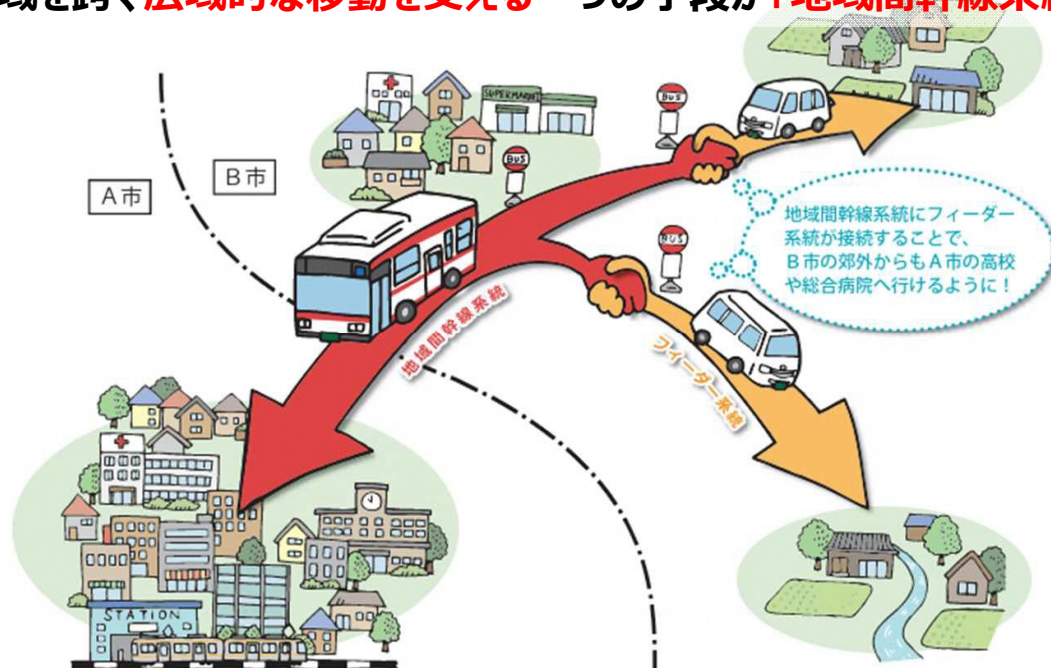
静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。（出典：中部運輸局「中部の交通圏」）
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。



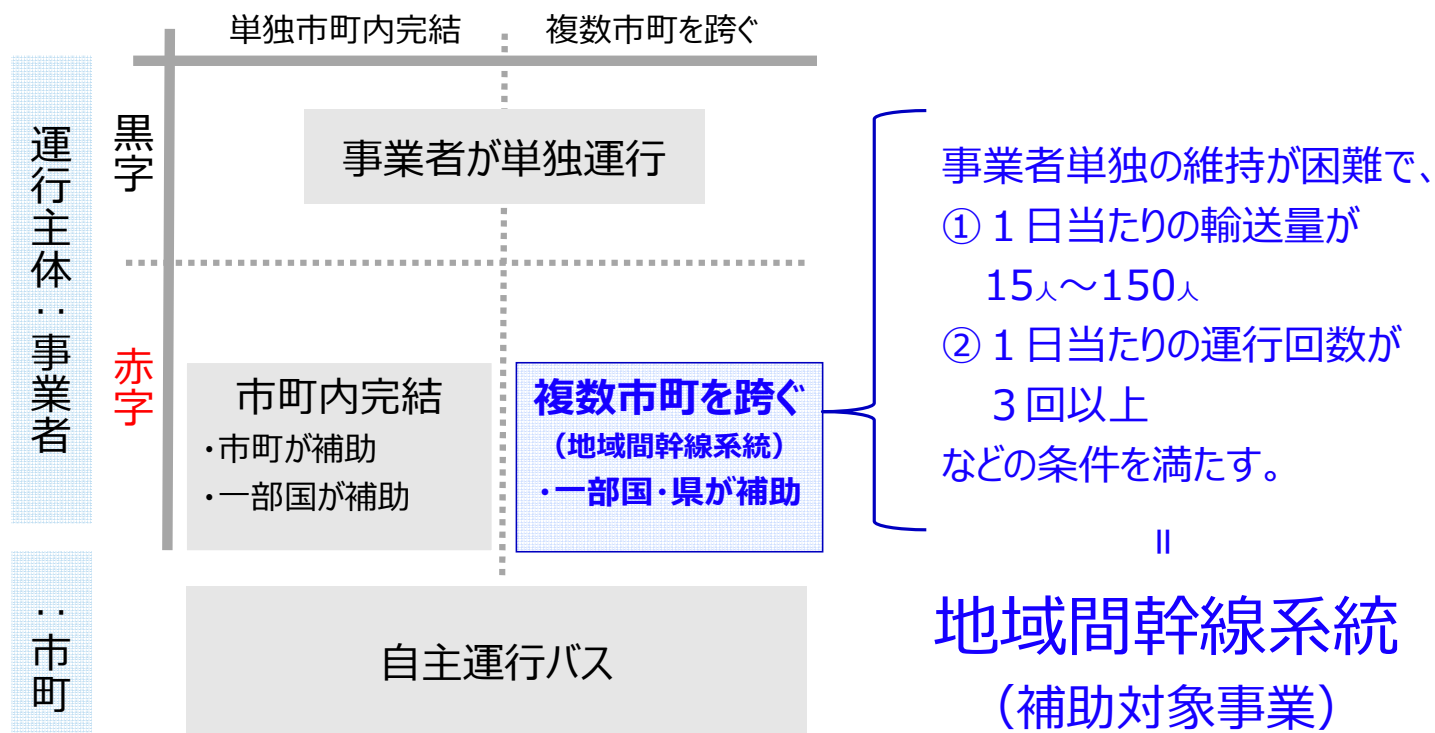
出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために（監修：中部運輸局）

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け

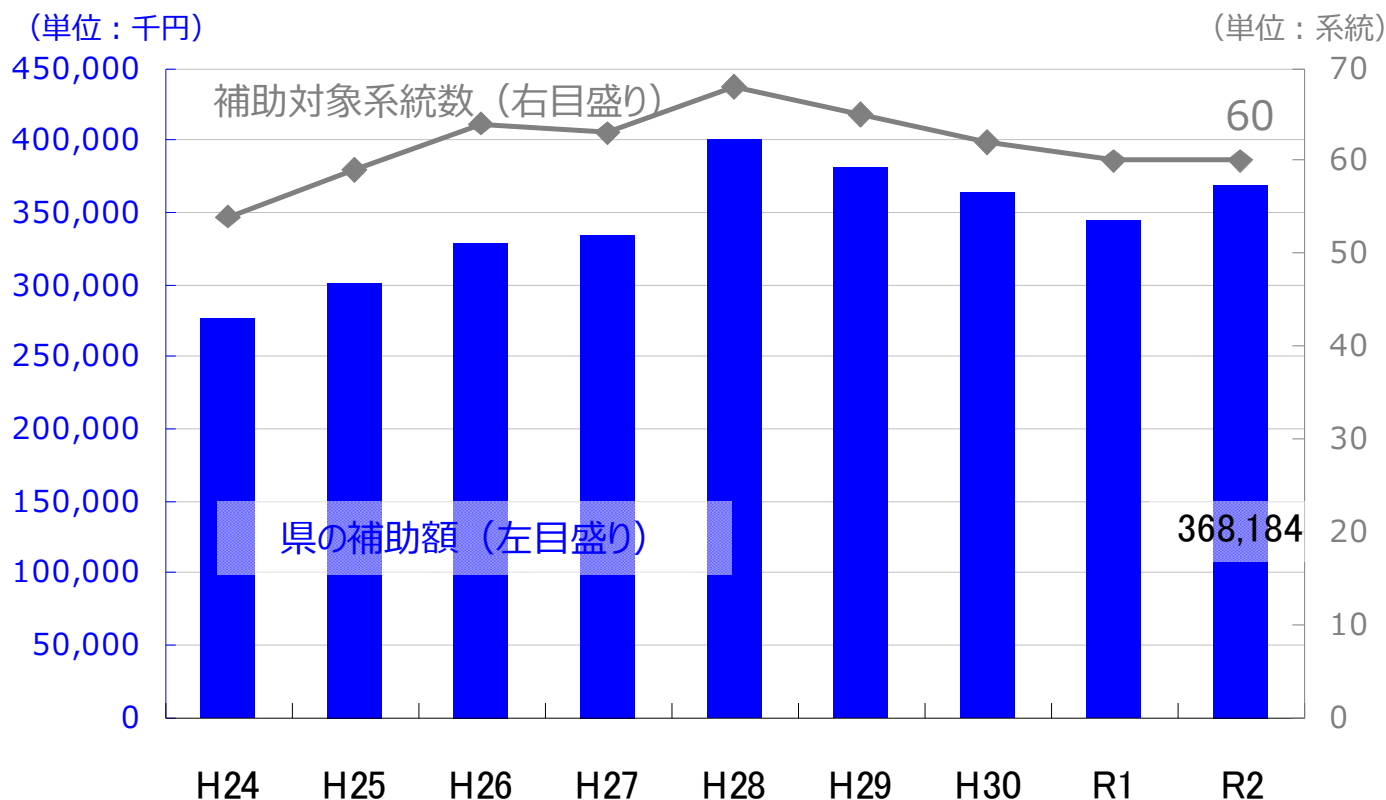


富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

2

県内の補助対象系統と補助額の推移



※R2は予算額

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

3

地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
- 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱 第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

4

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項 目	評価する内容	評 価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
合 計		A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

5

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	2	2	0	4
遠州鉄道	3	17	4	24
しずてつジャストライン	0	10	1	11
富士急モビリティ（旧：富士急行）	0	4	0	4
富士急バス	1	0	0	1
富士急静岡バス	3	1	0	4
富士急シティバス	1	5	0	5
伊豆箱根バス	0	1	0	1
東海バス（旧：新東海バス・南伊豆東海バス）	1	2	0	3
水窪タクシー	0	1	0	1
合 計	10	44	5	59

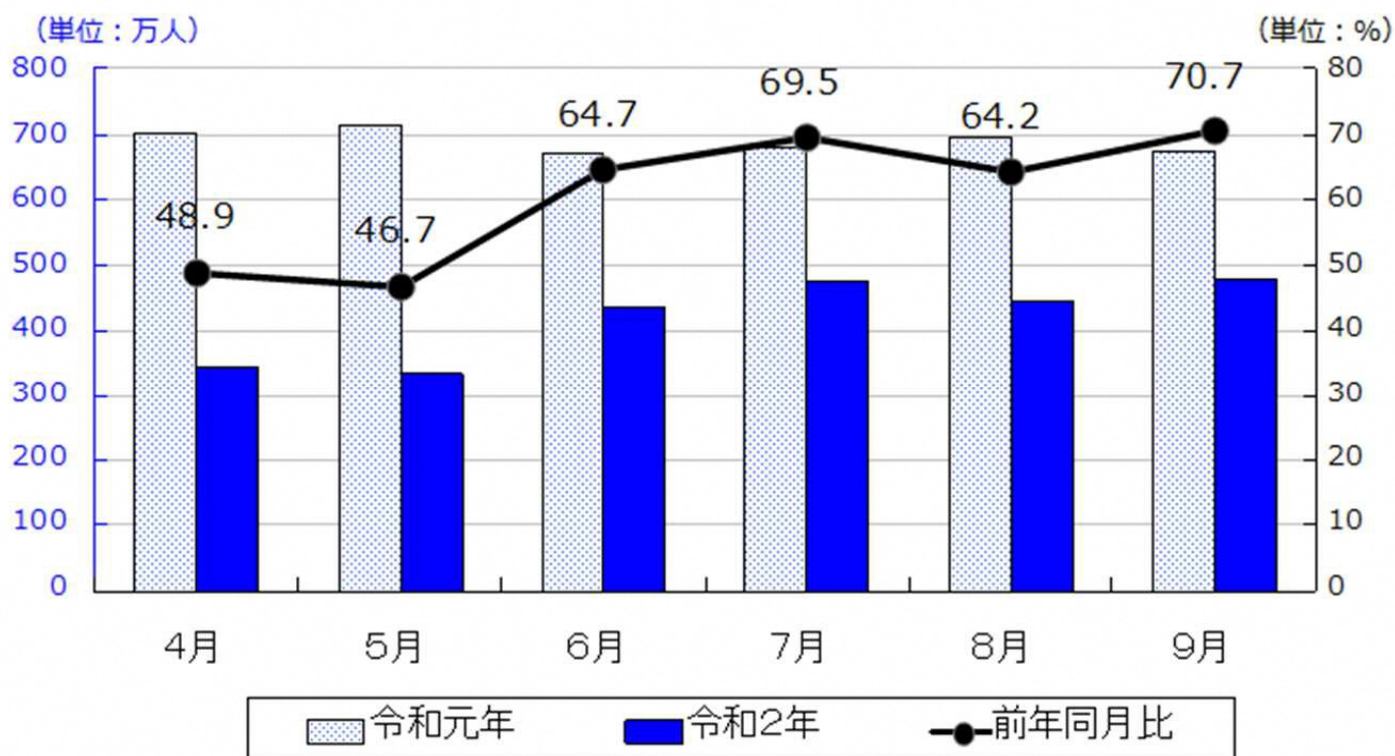
富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

6

新型コロナウイルスの影響

バス利用者数の比較（4月～9月の対前年比）



富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

7

コロナ対策事例

運転席周辺の
飛沫感染防止
シート設置 ➡

車内のアルコール
消毒 ↓



[その他]
・座席使用制限
・啓発ポスターの掲示
など



雨天時換気用
バイザー設置 ➡



富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに



令和 2 年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

1 事業評価の目的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

2 評価項目

項 目		内 容
(点数無) 前提事項	主な運行目的	利用実態等を含めた当該系統の運行目的
	増収策	路線維持のための増収策
	費用削減策	路線維持のための費用削減策
評価事項	運行回数	計画運行回数に対する実績運行回数を評価(3点満点)
	収支率	実績値を評価(収支率 55%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5 %以上満点)
	ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能な拠点数を評価(上限 20 点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(20%以上満点)
	キロ当たり経費	国上限単価と事業者単価を比較(国単価比-20%超満点)
	拠点等アクセス状況	バス停から半径 500m 以内の拠点施設を記載(評価点無)

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評 価	内 容
A (52～79 点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (26～51 点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (0～25 点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

3 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考：H30：B、R1：B）

- ・ 補助対象系統全 59 系統中、A 評価：10 系統、B 評価：44 系統、C 評価：5 系統
- ・ 平均評価点数が B 評価（40.8 点）であることから、全体評価を『B』とした。
- ・ 各系統の評価結果は別添「令和 2 年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

令和2年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名		系統名	評価項目①	評価項目②	評価項目③	評価項目④	評価項目⑤	評価項目⑥	点数 (A:52～79) (B:26～51) (C: ～25)	評価				事業者 平均	全体評価				
			運行回数 満点3点	収支率 満点18点	乗車人員 満点6点	ネットワーク 満点20点	広域トリップ 満点20点	キロ当たり経費 満点12点		A	B	C	計						
山梨交通	1	富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	0	3	0	6	20	3	32		○		1	32.0	B				
秋葉バスサービス	2	秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	0	6	0	11	20	12	49		○		4	53.5					
	3	秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	0	18	0	11	10	12	51		○								
	4	秋葉中遠線(大東支所～袋井駅南口)	0	18	6	6	20	12	62	○									
	5	秋葉中遠線(横須賀車庫～袋井駅南口)	0	15	0	5	20	12	52	○									
遠州鉄道	6	大久保線(浜松駅～山崎)	0	3	0	15	5	0	23			○	24	38.4					
	7	大久保線(浜松駅～田端住宅)	0	6	0	12	0	0	18			○							
	8	伊佐見線	0	3	0	14	0	0	17			○							
	9	浜名線	3	12	0	13	5	0	33		○								
	10	笠井高台線	3	15	0	18	5	0	41		○								
	11	浜北医大三方原線	0	0	0	17	20	0	37		○								
	12	渋川線(浜松駅～伊平)	3	12	0	20	20	0	55	○									
	13	磐田市立病院福田線	0	6	0	13	20	0	39		○								
	14	中ノ町磐田線	0	12	0	12	10	0	34		○								
	15	秋葉線(春野車庫～西鹿島駅)	0	3	0	8	20	0	31		○								
	16	秋葉線(春野車庫～厚生会)	0	0	0	9	10	0	19			○							
	17	磐田天竜線(山東～磐田駅)	0	12	0	14	20	0	46		○								
	18	磐田天竜線(ららぽーと経由)	0	12	0	14	20	0	46		○								
	19	掛塚さなる台線(浜松駅～横須賀)	0	12	0	12	20	0	44		○								
	20	掛塚さなる台線(浜松駅～豊浜郵便局)	3	6	0	11	20	0	40		○								
	21	掛塚さなる台線(浜松駅～豊田町駅)	0	15	0	10	20	0	45		○								
	22	掛塚さなる台線(浜松駅～磐田駅)	0	15	0	14	20	0	49		○								
	23	内野台線(内野台車庫)	0	15	0	12	20	0	47		○								
	24	内野台線(サンストリート浜北)	3	12	0	14	20	0	49		○								
	25	磐田市立病院福田線	3	3	0	7	20	0	33		○								
	26	引佐線	0	12	0	20	20	0	52	○									
	27	萩丘都田線	3	18	0	11	10	0	42		○								
	28	大塚ひとみヶ丘線	0	18	0	13	0	0	31		○								
	29	気賀三ヶ日線	0	12	0	20	20	0	52	○									
	しずてつジャストライン	30	三保草薙線	0	6	0	5	0	0	11						○	11	34.7	[全体評価の理由] ・全59系統中44系統がB評価である。 ・平均評価点数が40.8点である。
		31	五十海大住線	0	6	0	7	20	0	33		○							
		32	焼津岡部線	0	9	0	5	20	0	34		○							
		33	藤枝吉永線	0	9	0	8	20	0	37		○							
		34	島田静波線(島田駅前)	3	12	0	9	20	0	44		○							
35		島田静波線(島田市民病院)	0	0	0	13	20	0	33		○								
36		藤枝相良線	0	9	0	12	20	0	41		○								
37		菊川浜岡線	0	12	0	4	20	0	36		○								
38		掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)	3	9	0	7	20	0	39		○								
39		掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター)	0	9	0	9	20	0	38		○								
40		掛川大東浜岡線(大東支所)	0	12	0	4	20	0	36		○								
富士急モビリティ (旧:富士急行)	41	御殿場線	3	0	0	15	20	0	38		○		4	39.5					
	42	駿河小山線	3	3	0	11	20	0	37		○								
	43	十里木線	3	9	0	7	15	0	34		○								
	44	河口湖線	0	12	0	17	20	0	49		○								
富士急バス	45	河口湖線	0	18	0	17	20	0	55	○			1	55.0					
富士急静岡バス	46	曾比奈線	3	15	0	8	20	3	49		○		4	54.0					
	47	大淵線	3	18	0	10	20	3	54	○									
	48	大月線	3	18	0	10	20	3	54	○									
	49	大月線	3	18	3	12	20	3	59	○									
富士急シティバス	50	駿河平線	3	18	0	10	20	0	51		○		5	41.4					
	51	須山線(須山)	3	6	0	12	20	0	41		○								
	52	須山線(下和田)	0	15	0	11	20	0	46		○								
	53	原線	3	6	3	10	5	0	27		○								
	54	桜堤線	0	15	0	7	20	0	42		○								
伊豆箱根バス	55	中伊豆線	3	3	0	3	20	0	29		○		1	29.0					
東海バス (旧新東海バス・南伊 豆東海バス)	56	戸田線	3	15	0	7	20	6	51		○		3	52.0					
	57	天城峠線	3	15	0	13	20	6	57	○									
	58	石廊崎線	3	6	0	7	20	12	48		○								
水窪タクシー	59	北遠本線	0	0	6	13	5	12	36		○		1	36.0					
計								平均	40.8	10	44	5	59						

[全体評価の理由]
・全59系統中44系統がB評価である。
・平均評価点数が40.8点である。

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

菊川駅前～菊川市立総合病院～浜岡営業所

計画策定年度

令和元年度

運行期間

令和元年10月1日～令和2年9月30日

評価年度

令和2年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	Ⓐ ・ B ・ C	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有 ・ 無	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有 ・ 無	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,760.5)回 (7.5回/日)	(2,496.0)回 (6.8回/日)	0	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	53.8%	49.6%	12	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	計画値は前年度実績値を採用
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	68,330人	51,829人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	計画値は前年度実績値を採用
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(2)箇所 バス停(0)箇所	4	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	41.3%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	432.83円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(377.77円)
合計				36	評価指標	A ・ B ・ C

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・菊川市及び御前崎市住民の菊川駅までの通勤、通学 ・菊川市立総合病院までの通院 ・小笠高校及び池新田高校への通学
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (浜岡営業所・菊川駅前)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 菊川駅・菊川市役所・常葉学園菊川高校・菊川西中学校・菊川文化会館・加茂小学校・六郷小学校・菊川警察署・菊川市立総合病院・小笠高校・横地小学校・小笠図書館・小笠北小学校・岳洋中学校・菊川市役所小笠支所・菊川市民総合体育館・小笠南小学校・菊川南陵高校・浜岡総合運動場・第一小学校・池新田高校・笠南医療センター・中遠調理師家政専門学校・浜岡中学校・御前崎市役所

(2)各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	新型コロナウイルス感染症による影響	備考
運行回数	年間計画運行回数と 実績運行回数を比較	(2,760.5)回 (7.5回/日)	(2,496.0)回 (6.8回/日)	10月1日～5月6日 19回/日で運行 5月7日～7月8日 8回/日で運行 7月9日～8月23日 18回/日で運行 8月24日～9月30日 19回/日で運行	
収支率	計画値に対する実績値	53.8%	49.6%	運送収入(前年同月比) 4月 約45% 5月 約53% 6月 約60% ※路線全体収入を参考値として記載	
乗車人員	計画人員と実績人員 を比較	68,330人	51,829人	乗車人員(前年同月比) 4月 約49% 5月 約55% 6月 約58% ※路線全体人員を参考値として記載	

市町名

菊川市

系統名	取組内容
菊川浜岡線 菊川市立総合病院 系統	本系統は、菊川及び御前崎市民の通勤、通学、通院等に活用されており、欠かすことのできない系統であるため、事業者と連携して路線の維持・継続に努める。 維持・継続にあたっては、 ●市のホームページ（コミュニティバスページ）へしずてつジャストライン株のリンクを貼り、時刻等の検索性を高める。 ●コミュニティバスの時刻表へ菊川浜岡線の時刻や乗り継ぎ情報等を掲載し、相互の利用促進を図っていく。 ●しずてつジャストライン株と協力し、女性バス運転手による小学生への職業講話を実施し、男女共同参画の意識啓発を図り、バスへの関心を高めていく。 また、本系統の運行にあたり事業者に欠損額が生じた場合には、菊川市地域間幹線系統確保維持費補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。

(*) 当該系統に対するMMなど利用促進に関する取組や金銭的負担等について具体的に記載

佐東地区 自家用有償旅客運送計画（案）について

1 趣 旨

佐東地区は平成 28 年 3 月に「掛川大東浜岡線 中系統」が利用者減少のため廃止されて以降、公共交通空白地域となっており、高齢者などを中心に移動手段確保の要望があがっている。また、掛川市地域公共交通網形成計画においても公共交通空白エリアとして位置づけられており、地域と共に課題解決を図る計画となっている。

佐東地区まちづくり協議会では生活支援車の運行について平成 30 年度より検討を開始。「佐東地区交通手段検討委員会」を立ち上げ、地区課題解決のために協議を重ねてきた。

委員会で検討した結果、隣接する中地区同様に自家用有償旅客運送による生活支援車の運行を令和 3 年度から実施したく、運行について協議する。

2 運行概要

- (1) 運行形態・・・道路運送法 79 条による「交通空白地有償運送」
- (2) 運行主体・・・佐東地区まちづくり協議会
- (3) 利用対象・・・佐東地区住民
- (4) 目 的 地・・・A 近隣指定バス停 B 大東区域内医院・買い物施設等
C 区域外の指定医院等 ※別紙 2 参照
- (5) 会 費・・・半年 2,000 円程度
- (6) 利用料金・・・200 円、400 円、600 円
- (7) 使用車両・・・軽自動車
- (8) 運 行 日・・・月水金（予約があった場合のみ運行）

3 スケジュール

- (1) 掛川市地域公共交通会議協議（12 月 16 日）
- (2) 運輸支局申請（令和 3 年 1 月）
- (3) 運転手講習（令和 3 年 1 月）
- (4) 利用者登録（令和 3 年 2 月）
- (5) 運行開始（令和 3 年 4 月～6 月）

佐束地区生活支援車 運行計画

1. 車 両 軽自動車 (4人乗り 1 台)

2. 運転手 6 人

3. 登録者 約18 人

登録対象要件① 佐束地区に住所を有する者

② 地区外目的地に限り、75 歳以上

4. 運行内容 (目的地、料金、運行日時)

A. 幹線結節型			
①井崎バス停	200円	月・水・金曜日	AM PM
②大東支所			
③平田バス停			
④高天神入口バス停			
⑤大貫診療所前バス停			

B. 地区内直接型			
⑥ザ・ビッグ、カインズホーム、リベロ、ウエルシア	200円	月・水・金曜日	AM PM
⑦鷲山医院			
⑧木下クリニック			

C. 地区外直接型(※75 歳以上)			
⑨金子医院	400円	月・水・金曜日	AM PM
⑩中東遠総合医療センター	600円		
⑪菊川総合病院			
⑫御前崎総合病院			

デマンド乗合バス「まきのほら号」の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第 21 条第 2 号に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）
- ②運行区域 牧之原市内（相良地区、榛原地区）及び菊川市の一部
- ③旅客の範囲 牧之原地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 区域内（グループ①：火曜日、グループ②：木曜日）
区域外（相良行：月曜日、榛原行：金曜日）
- ⑤運行便数 月、木、金：4 便、火：8 便
- ⑥運行時間

	区域内			榛原市街地			相良市街地		
	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ
牧之原北 布引原	火	9 : 00 10 : 30	12 : 00 13 : 30	金	8 : 30 10 : 00	11 : 30 13 : 00	月	8 : 30 10 : 00	11 : 30 13 : 00
牧之原中央 牧之原南 相良第 1 相良第 2		8 : 15 9 : 45	11 : 15 12 : 45						
相良第 3 相良第 4 相良第 5 相良第 6	木	8 : 30 9 : 30	11 : 30 12 : 30						

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1 乗車） 牧之原区域内運行 250 円
牧之原区域外運行（萩間地区、勝間田地区）350 円
牧之原区域外運行（坂部、相良・榛原市街地）500 円
牧之原区域外運行（地頭方）1,000 円
※付添者、小児（6 歳未満）は無料
※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 牧之原市
- ⑩利用方法 目的地へ行く場合は、前日の 16 時までに市役所地域振興課へ予約する。自宅へ帰る場合は 60 分前までに市へ予約する。
- ⑪使用車輛 ハイエース（10 人乗り）
乗客 一般座席 6 人、車椅子 1 人

2 運行期間

(試験運行期間) 令和3年4月～令和4年3月

目的地 一覧

	施設名	
牧之原地区域 (250 円)	病院、診療所	石井けいこ歯科診療室、(仮称) 牧之原医院
	スーパー等	スーパータカヤナギ
	公共施設等	萩間線バス停 (中原、矢崎工場前、六本松) 菊川市コミュニティバス停 (沢水加原、牧之原上区集会所、 牧之原上 (桂花堂前)、六本松集会所)
牧之原地区外 (萩間：350 円) (勝間田：350 円)	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
	病院、診療所	はいばら泌尿器科クリニック
	公共施設等	勝間田会館
牧之原地区外 (坂部：500 円)	病院、診療所	ひろみち歯科
	公共施設等	富士山静岡空港
(相良：500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック、あかほりクリニック、田形内科医院
	スーパー等	スーパーマム、スーパーラック、KO マート相良
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、相良局前 (バス停)、牧之原市商工会
(榛原：500 円)	病院、診療所	榛原総合病院、石井眼科医院、玉井整形外科医院、佐故医院、藤本クリニック、石井内科皮膚科医院、高木内科医院、ねぎクリニック、メンタルクリニックゆうゆう、榎田歯科医院、おい歯科クリニック、みどり歯科、佐故歯科医院、石井歯科医院、黒木歯科医院、柴田歯科医院、辻歯科医院
	スーパー等	バロー静波、ALTO 静波、KO マート ファンモール、カネハチ榛原、ピアゴ榛原、ほうせん館
	公共施設等	市役所榛原庁舎、健康福祉センターさざんか、物産センター、老人福祉センター、静波海岸入口 (バス停)、牧之原警察署
市街地外 (地頭方：1,000 円)	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック